

福島町からのお知らせ

～深浦内科医院閉院における 後任医師の状況について(ご報告)～

町民の皆様には、日頃から町行政の推進に、ご理解とご協力をいただき、心より深く感謝を申し上げます。

この度の深浦内科医院閉院における後任医師の状況及び一連の経過について、ご報告させていただきます。

町では、深浦先生が健康上の問題で医院を閉院するとの意向を受け、昨年7月以降、千葉県医療法人社団明生会を通じ医師確保を目指していたところであり

一方、深浦先生が自らも医療関係のコンサルティンク会社を通じ、インターネットによる医業継承の募集告知を行っていたところであり

ります。そうした状況下で、4月11日(火)に深浦医院より、医業継承を希望する医師が来町する旨の連絡を受け、その際、町も一緒に立ち会って頂きたい旨の依頼があり、町長と福祉課長が4月15日(土)に、深浦医院を候補の一つに考えてい

るといふ釧路管内の医師と面談することになったところであり

その面談において、町の概要や、町としても千葉県明生会に医師派遣をお願いしている旨の経緯も説明し、明生会の医師となつていただくの開催・医業継承をさせる方法もある旨のお話をさせていただき、後日正式な回答をいただくこととしたところであり

4月20日(木)、本人から明生会の医師としてではなく、個人として開業したい旨の回答があったことから、本人の意思を尊重し、明生会にはその旨の報告をさせていただき

この様な経緯から、深浦先生と釧路管内の医師の個人継承で進めることとなつたところであり

5月8日(月)に、今後の準備作業等の協議のため、町長と福祉課長が直接、釧路管内に向き、協議を行ったところ、開業予定日を6月5日(月)とする旨

の報告をいただき、町としてもできる限りの支援をする旨お話ししたところであり

その後、本人が遠隔地にいたため町も事務作業をサポートしながら、5月12日(金)に渡島保健所へ同行して診療所開設届を提出するとともに、13日(土)に来町いただき、元従業員の採用のための面接や医療スタッフ募集に向けた準備を進めていたところ

しかし、5月14日(日)に、突然本人から家庭の事情等のため開設を辞退したい旨、役場にメールで連絡があり、15日(月)に深浦先生にご報告したところ、結果として深浦先生も医業継承を断念したところであり

深浦先生ご夫妻並びに元従業員の方々のご心情を考えると、今回のことは大変残念に感じております。町では、このような状況をを受け、5月16日(火)に千葉県の明生会を訪問し、

統括部長へ一連の経過を説明するとともに、再度、当町への医師派遣に向けた要請をお願いし、一定程度のご理解をいただいたところであり、当日は理事長が不在でありましたので、改めて理事長に要請することと日程調整をしております。

また、5月17日(水)、渡島保健所長など関係機関に対しても経過報告と併せ、お詫びを申し上げます。

この度は、多くの町民の方々の期待にこたえることができなかったことに対し、率直に町民の皆様にお詫びを申し上げますとともに、引き続き千葉県の明生会と連携を図り、福島地区の医師不在の期間が長くならないよう早期の医師確保をめざし、全力で対応してまいりますので、何卒ご理解をお願いいたします。